

やっぱり 看護が好き



座談会

専門性を活かして働く
認定看護師の活躍とこれから

Interview ● これからの看護

看護師は、人としての全ての
体験が活かせる職業

おすすめ研修

平成24年度研修計画についてのご案内

看護職の働き方

— 知っておこう労働基準法 —

「サテライト研修」始まる！
ナースバンク立川の「体験コーナー」

鈴木 啓子さん 医療法人財団アドベンチスト会東京衛生病院 副院長

看護師は、人としての全ての体験が活かせる職業

高知県出身の鈴木さんは、クリスマスチャンだつたお母様の意向から、中学・高校時代を千葉県にある全寮制のミッションスクールで過ごしました。女子のエリートコースは、系列の看護学校への進学という校風があり、卒業後は東京衛生病院併設の看護学院に進みます。「看護師であり保健師・助産師だった母の話を聞くうちに、看護師という職業が自然に頭の中にインプットされていたのかもしれない」と鈴木さん。

就職から2年後に結婚、育児に専念したのも束の間、1年8カ月後に復職して以来、40年近くキャリアを積み重ねています。

学生時代の実習体験から手術室の看護に興味を持った鈴木さんは、東京衛生病院に就職する際に手術室の配属を希望しました。復職後も最初はパートタイムでしたが、手術室担当看護師として勤務しています。

「二人の患者さんのために、スタッフ全員が万全の態勢を整え手術に取り組んでいくチームワークに魅力を感じました。手術の流れを把握し医師に言われる前に器械を手渡す、閉腹時にガーゼや器械の数を素早く数える方法を工夫する、自分なりの手術手順書を作成するなど、小さな目標を、工夫を凝らし達成していくこ

とで、仕事がどんどん面白くなってきました」全行程を把握して、効率よく目標を達成するには何をすればよいのかといった仕事の考え方は、管理職になった今も役立っているといいます。たとえば、産科師長だった頃、産科病棟の32人の患者さんを一斉に、落成した新病棟に移動させたことがあります。新生児室、分娩室の師長とともに緻密な計画を練り、午前10時の授乳後から2時間でスムーズに移動を完了し、新病棟での昼食に間に合わせたという経験は、忘れられない思い出になっています。

現在は副院長として、特に医療安全に力を注ぎ、患者食からのグレイプフルーツの廃止やベッドサイド用ネームプレートの改善など、いろいろな部門の人々とのかわりの中で仕事をしています。

「これまでの経験を生かし、看護業務を見据えたうえで、安全という観点から病院全体を視野に入れて活動するようになりました」

鈴木さんはじめ同院の看護師は、系列の看護大学の教員とともにスピリチュアルケアに対する看護実践例を論文にまとめています。たとえば、新人で何もできないと感じていた看護師が、患者さんから「そばにいてくれて励みになった」という手紙をもらったことや、ターミナルケアの患者さんが意識を失う寸前に「さようなら」とお別れの言葉を述べられたといった、16の事例を

紹介しています。

「患者さんと看護師とのかかわりは、人々とのかわり。心の通い合う瞬間を通して患者さんとも、自分を理解してくれる看護師の存在に気づくのではないだろうか」

同院では夜勤体制に対応できる託児所が整備されていることもあり、育児休暇を取った看護師は100%復帰しています。

復職を迷っている看護師に対して鈴木さんは、「長い間、現場を離れている方は復帰に勇気がいると思います。でも、看護師が出産、育児、親の介護などの経験を重ねることは、患者さんやご家族の気持ちをより深く理解することにつながります。人としての体験に一つも無駄なことはなく、全て看護に反映されます。自分に合った施設や働き方を模索して、長く働きつづけていただきたいと思います」と期待しています。

参考文献 1) 鈴木啓子ほか、三育学院大学紀要、2(1)、2010、91-109。

プロフィール

鈴木 啓子(すずき けいこ)

東京衛生病院看護学院卒業後東京衛生病院に入職、手術室に配属。1年8カ月間育児のため職を離れるが、復職して現在に至る。手術室主任、産科病棟師長、看護副部長を経て2000年より看護部長。その間、日本看護協会看護研修学校看護研修学科(管理コース)にて1年間学ぶ。03年より日本看護協会認定看護管理者。10年4月より副院長(医療安全担当)。日本三育学院大学看護学部非常勤講師。



平成24年度研修計画についてのご案内

東京都ナースプラザでは、看護師の再就業意欲の促進、中小規模施設に従事する看護職の資質向上・定着促進のため、看護についての知識ならびに技能に関する研修を行っています。平成23年度参加された皆様からは、「看護以外のことにも視野が広がった」、「今日聞いたことの報告会をして他の職員に伝えたい」、「自分のやっていることに自信がもてた」などの感想が寄せられ好評でした。24年度もなお一層の充実を図り、皆様のご参加をお待ちしております。

1. 平成24年度研修計画の特長

- 一人でも多くの方が受講できるよう、応募者の多い研修の定員を増やしました。
- 内容がよりわかりやすいよう研修科目名を工夫しました。
- 受講希望者が多い「院内教育担当者の職務」の回数を増やしました。
- 立川地区で開催する研修の定員を増やしました。
- 「スキンケア・褥瘡ケア」は立川地区でも開催します。

2. 新規に計画した研修

今後さらに重要になる在宅ケアを支援するために、「始めてみませんか！訪問看護」、「訪

問看護緊急時の対応と在宅酸素療法」、「在宅での人工呼吸器の管理」など、在宅ケアに関する研修の充実を図りました。現在、在宅ケアに関わっている方、今後在宅ケアに取り組みたい

と考えている方のご応募をお待ちしております。
なお、研修計画の詳細につきましては、研修計画冊子・覧表やホームページ等をご覧ください。



おすすめ研修

看護職の働き方 —— 知っておこう労働基準法 ——

- 対象者：都内在住で就業を希望する離職中の看護職（ナースバンク登録が必要）、都内の施設に勤務する看護職
- 実施日時：2011年12月15日 0.5日
- 1回定員：100人
- 年間開催数：1回
- 講師：酒井一博先生（労働科学研究所長）

看護職の労働条件は、人員不足と表裏一体を成す大きな問題です。個人の頑張りによつて医療は限界にきている今、看護職は労働条件

と座学で解決策を探りました。この研修は、24年度も予定されていますのでご応募ください。



働く環境やワーク・ライフ・バランスなど、改善したい点を5つポスト・イットに記入しています（KJ法）。



グループワークで得られた改善策を、戦略も含めて発表



夜勤・交代制勤務と過労や医療安全へのリスクの問題について講義される酒井先生

佐藤 厚子さん 感染管理認定看護師

(公益財団法人結核予防会複十字病院 安全管理室 看護部副部長)

高橋由美子さん 皮膚・排泄ケア認定看護師

(社会医療法人財団仁医会牧田総合病院 主任)

山崎 桂子さん 認知症看護認定看護師

(社会福祉法人浴風会浴風会病院 病棟主任)

菊池 美佐子所長 〈司会〉

(東京都ナースプラザ)

2011年9月現在、19分野で9,048名の認定看護師が登録されています。看護ケアの広がり看護の質向上を目的として、看護界の総意によって発足したこの制度は施設側の体制も整いはじめ、着実に成果をあげています。

認定看護師を目指した理由

菊池 本日は認定看護師として活躍されている3人の方にお出でいただきました。最初に、認定看護師になろうと思った動機をうかがいたいと思います。佐藤さんの動機はどんなことでしたか。

佐藤 複十字病院には結核病棟がありますが、私は一般病棟で働くために就職しました。その頃目指していたのは終末期看護だったので、6年ほどたった頃、手術室に異動になりました。初めての経験だったことに加え、中材を併設していることもあって、それまでやってきたことは全く分野が違いました。「なぜこうするのだろうか」という疑問がたくさん出てきました。周囲に尋ねると、「こうするようにならなければならない」という答えで、自分としては納得できませんでした。これは外に勉強に行かなくてはならないと思い、中材業務研究会や手術看護学会の研修に出るようになりました。感染管理認定看護師を目指したのは、知識を得たいということに

座談会 ● やっぱり看護が好き

専門性を活かして働く

—認定看護師の活躍とこれから—

加え、改善を提案していく手法にしても、自己流で学んだだけでは限界があると感じていたからです。

菊池 感染管理は1998年、比較的早い時期に分野特定されています。次に、高橋さんにうかがいたいと思いますが、皮膚・排泄ケアは95年、救急看護とともに、他に先駆けて最初に特定された分野です。

高橋 私は看護師になりたてのころから、認定看護師制度を知っていました。まず、認定看護師に対して単純に「カッコいいな」というあこがれがありました。経験を重ねるうちに、もっと勉強したいと思いついた。療養型病床に配属になり、そこで褥瘡ケアに出会ったのです。当時は大きな褥瘡がある患者さんが多くいらつしました。看護ケアを行ううちに目に見えて治っていく過程をとて興味深く思ったのです。希望して褥瘡対策委員会のメンバーになり積極的に研修を受講しました。そんなある日、ある講演会で真田弘美先生(東大)の講義を聞いて、WOC看護にビビッときました(笑)。これだ!と思ったのです。それが看護師になって5年目の05年です。ストーマケアの経験がなく、褥瘡ケアにしても勉強を始めたばかりでしたので、そこから5年プランで認定を目指そうと考えました。その後、ストーマケアを学ぶため外科病棟に異動しました。しかし、その折、私も佐藤さんと同じように、たくさん疑問を

感じました。「私がこをしっかりと突き詰めなければ」という使命感を感じながら勉強を続け認定を目指しました。

山崎 山崎さんはいかがだったでしょうか。認知症看護は04年の指定の比較的新しい分野です。

山崎 私は看護専門学校を卒業してから、ずっと高齢者看護の場におりましたので、軽度から重度までの認知症を持っている高齢の方と常にかかわってきました。06年に浴風会病院に就職し、療養型病床の病棟に配属になりました。そこで、自分がいかに認知症と認知症看護についてわかっていないかを痛感しました。認定を目指そうと一念発起したのは、それがきっかけです。お二人のお話にもありましたが、「どうしてこのケアなのか」という根拠付けが、私自身できていなかったということがありました。そもそも、認知症看護は数字的に見えるかたちで根拠を出しにくいところがあります。そういうところでもジレンマを感じていました。まずは自分が勉強しなくては、と思ったのが動機です。

半年の教育課程―施設のバックアップ体制は

菊池 認定看護師になるには、原則6カ月以上の連続した昼間の教育課程が必須です。その間、皆さんの職場はどう対応されたのですか。



プロフィール

佐藤厚子さん

1978年国立岡山病院付属看護学校卒業。同年国立がんセンターに就職。結婚・出産・育児のための休業や転居などを経て、93年結核予防会複十字病院に就職。99年より手術室中材師長を6年間経験し感染管理の道へ。2006年感染管理認定看護師資格取得。以来現在まで6年間、安全管理室の中の感染防止対策室で感染管理に携わる。

高橋由美子さん

2000年国立療養所盛岡病院附



菊池所長

菊池 山崎さんはいかがでしたか。
山崎 自分から手を挙



高橋さん

菊池 いま認定看護師は何人いますか。



山崎さん

佐藤 病院の中では私が初めてのケースで、何も仕組みがありませんでした。当初は休職し、主人の収入と貯金で何とか半年間行かせてもらおうと思っていました。ところが、院長先生、看護部長にお話ししたところ、全面的にバックアップしてくださいました。研修扱いで、給料のみならず、ボーナスまで支給していただきました。受講料は自分で負担しましたが、次の人からは受講料も出してもらえるようになりました。



佐藤さん

佐藤 病院の中では私が初めてのケースで、何も仕組みがありませんでした。当初は休職し、主人の収入と貯金で何とか半年間行かせてもらおうと思っていました。ところが、院長先生、看護部長にお話ししたところ、全面的にバックアップしてくださいました。研修扱いで、給料のみならず、ボーナスまで支給していただきました。受講料は自分で負担しましたが、次の人からは受講料も出してもらえるようになりました。

高橋 はい。研修扱いの全額支給に変わったので、より受講しやすくなりました。

菊池 現在、もっと受講しやすい状況になっているのですか。
高橋 はい。研修扱いの全額支給に変わったので、より受講しやすくなりました。

佐藤 現在は私を含めて3人ですが、5月に1人、慢性呼吸器疾患看護の認定審査を受けますので、近々4人になる予定です。

菊池 高橋さんの場合はどんな感じでしたか。

高橋 私は休職扱いで、基本給の6割支給でした。それから研修費と交通・宿泊費の半額を病院が援助するという制度を、私が入学するにつくつていただきました。その当時、日本看護協会のホームページに、認定看護師がどのようにして教育課程をとったかや支援体制のアンケート結果などが載っていたので、それらを元に文書をつくり、病院に支援をお願いしました。

けて、推薦状を看護部長にお願いしに行きました。私もバックアップはないものかと思っていたのですが、第1号なのに研修というかたちで出してくださいましたので、基本給をいただいたながら教育課程をとりました。実際のところ、テキスト代などで予想以上に費用がかさみましたので、とても助かりました。いま同じ病棟に認知症看護の教育課程に向けて準備中の看護師がいます。体制が整ってきていますので、より受講しやすくなっていると思います。

菊池 着実に積み重ねができているのですね。高橋さんはいかがですか。
高橋 いまはストーマケア外来とフットケア外来に週に各1回、週1回全病棟の褥瘡回診、それに褥瘡対策委員会の運営も行っています。
菊池 高橋さんの場合、部署への配属ではなく、部長直属として活動されているのですね。
先ほど、療養型病棟の褥瘡の話に触れましたが、発生率のデータの推移はいかがですか。
高橋 私が研修から戻った当時は、発生率を出していなかったのです。そこで、最初に始めたのが発生率を出すことにしました。そのときは院内発生だけで2.5%ほどあったと思いますが、いまは1.6%、1.7%の状態です。先日の統計で全国発生率（療養型病床を有する一般病院）の平均値が1.5%ほどに下がったのですが、だいたいその水準を維持できていると思います。

山崎桂子さん
1991年東京都立板橋看護専門学校卒業。同年東京都立老人医療センター（現健康長寿医療センター）に就職。その後、訪問看護を経て2006年浴風会病院（一般病床140床、療養病床160床）に再就職。11年認知症看護認定資格取得。現在は介護療養型病床に勤務し、老年期認知症の患者さんのケアを実践中。

認定看護師としての活動

菊池 さて、認定看護師になってからは、どんな活動をされていますか。

佐藤 安全管理室に所属して感染管理をしています。メンバーは、室長が副院長で、リスクマネジャーと私、今年からはもう1名兼任のCNICも入りしました。4人で毎週集まって、感染管理について提案したいことを出し合い、ある程度方向を決めたうえで、月に2回のICT会議に提案します。ICTで具体化して、月1回の感染対策委員会承認を受けるとい流れです。承認を受けたら、その日にある連絡会議で院内全体に伝えます。

平成22年度の診療報酬改訂で感染防止対策加算が新たに設けられました。この加算のための、広域抗菌薬等のラウンドも行っています。

菊池 耐性菌の問題がありますから、抗菌薬の使い方とはとても重要ですね。

佐藤 この薬剤を「何に対して使うのか」ということを看護スタッフにも理解してほしいと思っています。「指示が出たから」という理由ではなく、「何のために、どこを狙って」ということです。まだまだこれからですが、少しずつ伝えていければ、と思っています。

高橋 そう思います。06年に褥瘡ハイリスク加算が開始され、2年後ぐらいに、加算導入後の褥瘡発生率の変化や医療コストなどの効果や成果が発表されました。それをもとに、褥瘡ハイリスク加算の施設基準をクリアするために、院内の壊れているエアマット等の入れ替えを要望しました。

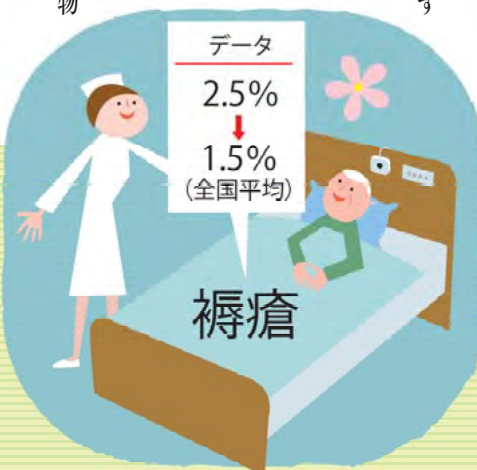
菊池 山崎さんは、昨年の合格者ですので、これからというところですか。

山崎 はい。08年に研修は修了したのですが、病気を患ってしまい、昨年5月によく受かりました。大病でしたので体力に自信がなくなり、一時は看護師自体続けられるのか、という不安があったほどでした。でも、職場の方々に支えていただき、なんとか復帰できました。現在、病棟主任として師長代理という位置にいますが、まだ「看護師としての役割しかできていないことを自覚しています」。

研修が終わった翌年は数回にわたって、褥瘡

*1 WOC看護・創傷(wound)・ストーマ(ostomy)・失禁(contingence)にかかわる看護 *2 CNIC: Certified Nurse Infection Control、感染管理

菊池美佐子所長
1970年福島県立高等看護学校卒業。同年4月福島県立医科大学病院勤務。71年7月東京都に転職し都立病院看護師となる。同院看護長・看護科長を経て2004年看護部長。07年5月東京都を退職。同年6月東京都保健医療公社多摩南部地域病院看護部長就任。10年3月に同公社を退職し、同年4月より東京都ナースプラザ所長。



忘れ外来を行っている精神科の医師とコラボのよう
なが、病気のこともあつて途切れています。

菊池 認定看護師は、専門的な知識を持った実践
とともに、人材の育成という大きな役割も担ってい
ます。その研修を今後につなげていただけるといい
ですね。

山崎 だんだん元気が出てきましたので、その方向
で実績を積んでいけたらと思っています。

菊池 超高齢社会で、今後認知症は増えますか
ら、とても重要な分野です。佐藤さん、認定看護師
の先輩として何かアドバイスはありますか。

佐藤 おっしゃる通りに、院内研修の講師をまず考
えてみたらいかがでしょうか。それが仲間を増やす
ことにつながると思います。私たちには、半年間の教
育の成果を伝える役目もあります。私はそう思ってい
ますので、感染の基礎コースの院内研修をつくって
勉強したい人に来てもらっていますし、院内全体の
研修にもかかわっています。

スムーズな活動のために重要なこと

菊池 認定看護師は、これまでの職域を越えた活
動をしています。他職種との間に摩擦が生じる可
能性もあるのではないかと思います。そのあたりで
何か心がけていることはありますか。

佐藤 そうですね、もし摩擦が生じるとすれば、医
師との間に、という場面が多いのかもしれないね。
たとえば感染対策について、このようにしてほしいと
いうことがあった場合、組織を通して上げて行き、
最終的には感染対策委員会の承認を得ることにな
りますので、認定看護師がこうしなさいと言っている
のではなく、感染対策委員会の決定として受け入れ
ていただくようにしています。

菊池 高橋さんはいかがですか。

高橋 認定をとったところは、病院で初めての認定看
護師で年齢が若かったこともあつて、皆さんも扱いが
わからない、私もどうしたらいいかわからない、組織

もどうやって使っていきたいかわからないという状況で、
「あなたは何ができるの？」という感じでした。1年
目は何もできなくて、本当に悔しい思いをしました
た。それでも成果はあつて、それには周りが気づいて
くれました。私たち認定看護師はそれだけのスキル
を持っているので、絶対にそれが成果に出るのです。
その自信をベースに、とにかくコミュニケーションを大
切にしています。病棟の飲み会は絶対に断らないで
すし(笑)、そういうことも大事です。仲よくなつて、
自分の専門分野につなげることがスムーズな活動に
なっていると思っています。

山崎 私の場合も、とくに多くの職種と一緒に働き
ますので、コミュニケーションは、あらゆる場面でも
も大切だと思っています。

後進を育てて未来につなげていきたい

菊池 今後について、目標・課題も含めてお聞きし
たいと思います。

佐藤 私の目標は病院をよくすることです。個人



左から：佐藤さん、菊池所長、山崎さん、高橋さん

的な話で恐縮なのですが、長男が5歳のときに言っ
た一言から、「あそこはいい病院だねと言われたよ」
と子どもが言ってくれることが私の中の目標にな
りました。病院を全体的に底上げして、安心・安全
な医療環境を提供するために重要なのは教育です。
しかし、これは一朝一夕にはいきません。人の入れ替
わりもありますから、とにかく繰り返し伝えていく
ことが大切だと思っています。

菊池 高橋さんの課題はどんなことですか。

高橋 私は、これから先の20〜30年は自立性を持つ
た看護師を育てるために使いたいと考えています。
そのために私ができるのは、実践して成果を見せて
いくことです。その繰り返し教育が育てることにつな
がると思っています。継続した教育はずっと自分の課
題でなければならぬと思いますが、同時に、教育
する側の人たちをつくることも今後の課題なのか
と思っています。

山崎 山崎さんはいかがですか。

山崎 私たちの現場が、現在一番悩まされている
^{*3} BPSDについて、どうかたちでか、見える
データで伝えられないものだろうかと思っています。

菊池 認知症は、そこが苦しいところですね。

山崎 お二人の分野の、データで見える成果や
診療報酬は本当にうらやましいと思います。で
も、いつか認知症看護についても、そうなると思っ
ています。私は、今日のお話から、まず地盤づく
り、仲間づくりを目標にしていきたい
と思います。

菊池 看護師の特定能力認証制
度骨子案が厚労省から出されてい
ますが、まだまだ全体像が見えま
せん。その中で、認定看護師のさが
けである皆さんは大きな成果を残
そうとしています。

これから看護の質、医療の質
向上のために頑張ってください。今
日はありがとうございました。

*3 BPSD: Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia、認知症に伴う行動障害と精神症状



知っていますか？ ナースバンク立川の「体験コーナー」

ナースバンク立川では、採血・静脈注射の実技を体験する「体験コーナー」を開設しています。離職等で看護の仕事から遠ざかっている方、採血等の看護技術に不安をお持ちの方は、ぜひこのコーナーをご利用ください。

体験コーナーの実際

1

ビデオ『看護師が行う採血』（14分）を視聴



2

採血・静注シュミレータの「シンジョー」を使い、採血を体験します。



3

ナースバンク立川の係員がマンツーマンで指導しています。患者さんへの説明の実際では患者さん役での会話も。



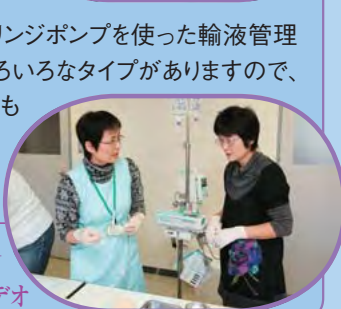
4

「腕は落ちていないようですね」「安心しました」



5

病院と同じ輸液ポンプ・シリンジポンプを使った輸液管理を体験。「輸液セットにはいろいろなタイプがありますので、現場で覚えていただくことも多いのです。ここでは基本だけ押さえましょう」



<参加者の声>

- ・採血時のコツや工夫等、ビデオでは気づかない細かい点を教えていただきました。
- ・採血や静脈注射を体験でき、前向きに復職を考えられるようになりました。
- ・基本的なことを再確認でき勉強になりました。
- ・自分の癖がわかりました。改善しようと思います。
- ・模型を使った体験でしたが、昔の感覚を思い出すことができました。

「サテライト研修」始まる！

地域の複数医療機関で必要な研修を企画していただき、講師謝礼などについてはナースプラザが全面的にバックアップする研修体制です。

少人数職場や人員配置などの事情で、ナースプラザ研修に参加しにくい医療機関の看護職の方を対象に企画しました。ご希望はナースプラザまでご相談ください。

■お問合せ先

東京都ナースプラザ 地域確保支援事業係
TEL 03-5229-1525

平成23年度開催の「サテライト研修」

主 催：緑成会整育園看護部
場 所：小平市「緑成会整育園」
日 時：2011年10月20日（木）17:00～18:30

テーマ：接遇

講 師：資質表現教育 A&B・E 代表 田口ヤス子先生
参加者：82名

<参加者の声>

- ・心に残る研修でした。
- ・自分と向き合うよい機会になりました。
- ・日頃の自分を振り返ることができました。

主 催：第9医療圏看護管理者連絡会
場 所：八王子市「八王子クリエイティブホール」
日 時：2011年10月28日（金）14:00～16:00

テーマ：災害時の看護職員の役割を学ぶ

講 師：岩手県立高田病院 総看護師長 鈴木靖子先生
参加者：35名

<参加者の声>

- ・災害時の心構えや看護師としての役割について学びました。今後に活用していきます。
- ・体験談を聞いたことで、今後の自分の役割と、その実践のための課題が明瞭になりました。

開催日

原則毎週火曜日10:00～16:30
（午前中2人、午後3人）
※ビデオ視聴～体験まで、約90分間の研修です。

ご利用方法

予約制（1カ月前から、下記のTEL・FAXにて受付けています）
TEL 042-529-7077 FAX 042-529-7071

●ビデオ視聴コーナー●

開催日

随時利用可能（10:00～16:30）※受付にお申し出ください。

ご利用方法

バンク内専用コーナーで視聴いただきます。



ご注意ください!

「ナースバンク」や「ナースプラザ」、「e-ナースセンター」などと類似の名称を使用した職業紹介事業者や人材派遣事業者と、その求人・求職サイトにご注意ください。ナースバンクの名前をかたって求職者に登録を勧めたり、求人施設に対し紹介売り込みを行ったりしているケースもあり苦情が寄せられています。都内において看護専門の無料職業紹介を行っているのは 東京都ナースプラザのナースバンクのみです。

上記の職業紹介事業者や人材派遣事業者への登録は、求職者は無料ですが、採用になった場合、採用看護職の紹介料または派遣料を施設側が支払うことになります。その金額は採用看護職の予定年収の概ね2割(例: 年収 400万円の場合80万円)といわれており、採用施設にとって経営上非常に厳しい出費となります。

求人・求職サイトに登録される場合は、この点を十分にご確認ください。

上記内容をご理解のうえ、東京都ナースプラザのナースバンクへのご登録・お仕事探しをお勧めいたします。

ご登録は ▶ <https://www.nurse-center.net/nccs/?action=10>
登録画面はこちらです。お間違いないようご確認ください。



※「e-ナースセンター」は、日本看護協会が運営する無料の求人・求職サイトです。

お問合せは ▶ ナースバンク東京: TEL 03-3359-3388
メールアドレス: tokyo@nurse-center.net

つれづれ……

昨年10月、東日本大震災で被災された病院の総看護師長の講演を聴く機会を得た。その地域では、多くの方々が職務を全うする中で命を落としており、当日勤務についていなかった職員は、その場にいなかったことに苛まれているという。残された者にとっての厳しい現実である。

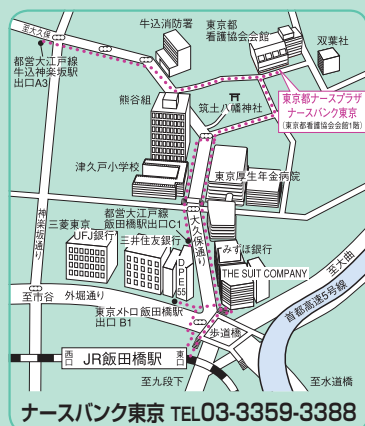
この聴講によって、被災された方々の思いにはたしてどこまで近づくことができたのか、それはわからない。しかし受講者は、自分が今後どのような行動を起こしていくか考えるきっかけになったと述べている。震災から1年を経過しようとしている今、あの大震災が私たちに与えた課題について改めて考えることが大切だと思う。

(M・K)

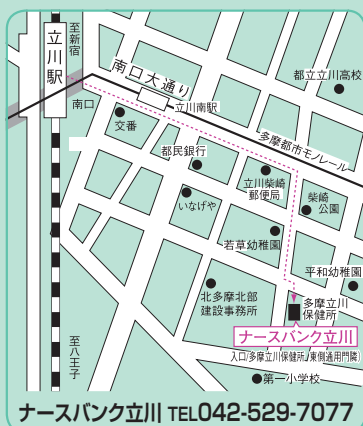
●都内で9番目に多い街路樹● エンジュ

表紙イラストの「エンジュ」は、こんな木です。

エンジュは中国原産のマメ科の落葉高木で、6世紀ごろ渡来したとされます。夏には淡い黄色の花を房状に咲かせますので、「黄藤」という呼び名もあります。花は、散るというより「落ちる」と表現したほうがよさそうで、樹下の地面に積もり、エンジュの在り処を知らせます。開花直前のつぼみは槐花という生薬で、医療用医薬品やサプリメントに用いられるルチンの原料になります。さて、今ごろのエンジュは、数珠状にくびれた豆果が薄茶色に乾燥して枝に残り風に揺れています。案外目につきやすいものですから、外出の折に上のほうを探してみてください。



ナースバンク東京 TEL03-3359-3388



ナースバンク立川 TEL042-529-7077

ナースバンク東京

- JR中央・総武線 飯田橋駅東口から徒歩7分
- 東京メトロ東西線・有楽町線・南北線 飯田橋駅 出口B1から徒歩6分
- 都営大江戸線 飯田橋駅 出口C1から徒歩5分
- 都営大江戸線 牛込神楽坂駅 出口A3から徒歩5分

ナースバンク立川

- JR中央線・青梅線・南武線 立川駅南口から徒歩10分
- 多摩都市モノレール線 立川南駅から徒歩8分

東京都ナースプラザ

検索

- ホームページ: <http://www.np-tokyo.jp/>
- Eメール: np@np-tokyo.jp